

528.

に移動命令を受けた人々は、11人2名、K-212八名
K-112十一名合計廿一名にのみ先は本に確もしく
家族の収容時期及び当校設備等に関しても、尚
ほ公表が早い。

送別会

午後六時半食堂にてK-1十一名先着者達の為の
有志の送別会が催された。出席者約二百名に達し、
富山県の司会、長松大隊長の送別の辞に付き、平
林破魔雄大の代表で謝辞を述べた。ヒーロー
のクワッカード及びチース、ソーセイ等々の被監禁者
らに、酒の饗応が施された。柳井一剣大司令に
全員の数々が演出されたが、例に依って、一棟の
悲壮雰囲気は見れぬ。尚ほ~~右~~二名
に付き、昨日の景頃明日アーカンソー州のRelocation
centerに移動するやうな命令が下され、右の
人達は再び請願者で~~ある~~って全センターで家
族と一緒に暮らす手筈とのこと。全センターには、此等
家族のサ一定のバラツキに収容し家族と同棲
されておくと傳へらる。

三月五日(金)

一昨日小指の便が僅らであったが、今日迄約五日間
本格的な便通を見なかった。昨日三四程便所通ひ
をやった結果、辛うじて便らしいものがあった。それも順
調でなく、腹の膨らみと粘着力のあるもので、排泄に
最も困難に相率悩んだ。毎日運動していても

529.

拘らた此の事は、官事の加減では無いと思はれる。
但し腹痛も胃痛も無い。便物のガスは例の如く
である。

昨日、インター保安の一少尉が、K2のケチンで、日本人
の偽のブッチャータイプで脅かされ、蒼々として逃げ出した
と、彼の少尉は、生意気を奴で、いらぬ又へ口を
干渉がまじく嫌やからと言ふ代物なりの事である。

三月七日(日)

デ
マ
の
雄

昨朝の報道によると、今朝迄に十二度位に気温が下
るとの事だったが、果に寒い。凡て狂い気候と称す
べきだ。一昨日の少尉事件は全くの流言蜚説
だったのは、斯が驚いた。デマの雄なるものである。

Family Center 中の大半は、今尚ほ決定しな
い。即ち其の設備及び家族に付する来訪の程
度、先には子供、Status 等々が不明のため、移
動リストの諸君は協議の上、各キャンプ保安と通
じ、中央政府に照会するや、其の手續を終へ
た。右向合事項中、各キャンプ保安から即答した
項目の中には、移動家族員の年齢は男女の子
供を内包を制限は無い、又 Center 迄の費用
は、当局が負担すべきか、申請者の自弁か、は
不明と言ふ、不可解なものもある。

腹の具合悪く昨日より不快に堪へない。昨日は
三回、今日は二回便所通を1回に1回、思ふ程